

ブラジルから



こんにちは Boa-tarde ホ"ア タ"ルデ"

サンパウロ日本人学校

2018.2.5

No.24



サンパウロの

●カーニバル 2017 ●

世界的に有名なりオデジャネイロのカーニバル (No.9参照)。リオより規模は小さいながらも、サンパウロでも熱い戦いがくり広げられています。

2017年2月、スペシャルチーム(サンパウロのチームのうちトップ14)に所属する、Águia de Ouro “黄金のワシ”に参加した様子をレポートします。



アウラ Ala (祭りの連=グループ)

1つのチームは 20以上のアウラで構成されており、それぞれ衣装や踊りが違います。

▶ブシャドール：テーマ曲をパテリアに合わせて歌う人たち。



▼バテリアと呼ばれる打楽器隊は、4月から練習が始まり、選抜試験をくり返して勝ちぬいた精鋭がそろえられます。



▼楽器のメンテナンスも欠かせません。

▲バテリアの女王：バテリア隊の前で踊るダンサー。多くのダンサーの中から選ばれる名誉あるポジション。練習の時も派手な衣装を身に付け、はじける笑顔です。

▶本番での、バテリア隊とバテリアの女王。



◀バイーアの女性たち：サンバが生まれたバイー

ア地方の衣装を着た女性のアウラ。どのチームにも必ず入ります。



◀私は、“coreografada”という振り付けのあるアウラに入り、11月から週2回の練習を始めました。その年のテーマに合わせて作られた、チームオリジナルの歌を歌いながら、踊ります。列をくずさないように縦・横もチェックしながら進みます。

練習 Ensaios

▶アウラごとの練習とチーム全体の練習があります。チームには体育館のように大きい練習場がありますが、全体練習の時には、そこが人でいっぱいになります。まずは校歌（チームの歌）を歌い、士気を高めてから始めます。アウラごとに T シャツをそろえ、まとまって動きます。

シュバスコ（焼肉）やパステウ（具入りのあげパイ）、セルベージャ（ビール）などの屋台や売店もあり、にぎやかな練習です。また、見学に来ている人たちもたくさんいます。



エンサイオ・テクニコ Ensaio Técnico

◀本番と同じ会場で本番と同じように行うリハーサル。3 回ありました。練習は夕方からスタートし、雨でも行われます。最近ではドローンを飛ばして空から撮影し、動画で動きをチェックするなどして、本番に備えてしっかり練習をします。

▼先頭集団：衣装と山車（だし）はまだひみつ。



Eu No Anhembi



カーニバル当日 Carnaval

スペシャルチームのパレードは、2 日に分けて行われます。



Vinicius Vasconcelos

▲夜 10 時半に集合。メイクをし、衣装を身に付けます。

▼練習場もいつにもまして鮮やかです。この後、バスで会場に移動。



Amantes do Carnaval SP

私たちは、7 チーム中最後、朝 6 時のスタートでした。集合してから、7 時間が過ぎ、もう空が明るくなっています。

みんな笑顔。待ち時間の疲れを見せず、元気よくパフォーマンスをし、力を出しきりました！

